

ポスター

討論日時：2022 年 6 月 23 日（木） 13:45 ～ 14:25

2022 年 6 月 24 日（金） 11:10 ～ 11:50

2022 年 6 月 25 日（土） 13:45 ～ 14:00

※フリーディスカッション形式で開催いたします。

そのため、演者は上記、3 日間の時間帯にポスター前に極力待機いただき、
ご質問にお答えいただけますと幸いです。

会場：ポスター会場 仙台国際センター 展示棟会場 1F 展示室 2

■血栓性疾患

P-006 プロテイン S 遺伝子のイントロン 1 による遺伝子発現調節

○丸山 慶子, 小亀 浩市

(国立循環器病研究センター分子病態部)

P-007 血液凝固 VIII 因子は動脈硬化性血栓の形成を促進する：家兎内膜肥厚血栓モデルでの検討

○杉田 千泰¹, 山下 篤², 前川 和也², 浅田祐士郎²

(¹九州保健福祉大学薬学部生化学講座, ²宮崎大学医学部病理学講座)

P-008 プロテイン S 欠乏症・異常症と静脈血栓塞栓症発症者における遺伝学的再評価

○内山 由理^{1,2}, 小川 孔幸³, 内藤 千晶³, 松本 彬³, 柳澤 邦雄⁴, 内海 英貴^{3,5}, 半田 寛³, 松本 直通²

(¹横浜市立大学附属病院難病ゲノム診断科, ²横浜市立大学大学院医学研究科遺伝学, ³群馬大学医学部附属病院血液内科, ⁴群馬大学医学部附属病院感染制御部, ⁵医療法人社団日高会白根クリニック)

P-009 自然発症 2 型糖尿病モデルマウス (TSOD マウス) における血液凝固線溶系

○大藏 直樹¹, 大石 勝隆², 神窪 勇一³, 鎌田 理代¹

(¹帝京大学薬学部, ²産業技術総合研究所細胞分子工学研究部門, ³(株) 血栓トランスレーショナルリサーチラボ)

P-010 先天性アンチトロンビン欠乏症に同定した新規 *SERPINC1* 変異 (AT-I218F) の分子病態解析

O-007 ○藤井 渉¹, 田村 彰吾¹, 鈴木 伸明², 向出 将人¹, 桂木 裕実¹, 鈴木 敦夫³, 兼松 毅⁴, 岡本 修一⁴, 鈴木奈瑠子⁵, 勝見 章⁶, 小嶋 哲人^{1,7}, 松下 正^{2,4}, 早川 文彦¹

(¹名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻細胞遺伝子情報科学, ²名古屋大学医学部付属病院輸血部, ³名古屋大学医学部付属病院医療技術部臨床検査部門, ⁴名古屋大学医学部付属病院検査部, ⁵名古屋大学大学院医学系研究科血液・腫瘍内科学, ⁶国立研究開発法人国立長寿医療研究センター血液内科, ⁷愛知健康増進財団)

- P-011** ロングリードシーケンシングの強みを活かした ADAMTS13 遺伝子解析
- O-057** ○樋口（江浦）由佳¹，松本 雅則²，小亀 浩市¹
 （¹国立循環器病研究センター分子病態部，²奈良県立医科大学輸血部）
- P-012** Real-time PCR を用いて Large deletion 領域を特定できたアンチトロンビン欠乏症の一症例
- O-059** ○松本 信也¹，植柳 泰¹，堀田多恵子¹，坂井 淳彦⁴，内海 健^{1,2}，康 東天^{1,3}
 （¹九州大学病院検査部，²九州大学大学院医学研究院保健学部門検査技術科，³九州大学大学院医学研究院臨床検査医学分野，⁴九州大学病院産科婦人科）
- P-013** 日本人集団における COVID-19 血栓症の臨床像と抗リン脂質抗体の関連
- O-061** ○大庭 聖也，細矢 匡，川田 大介，佐々木広和，小宮 陽仁，神谷 真理，Wen Shi Lee，
 岩井 秀之，保田 晋助
 （東京医科歯科大学膠原病リウマチ内科）
- P-014** 新型コロナウイルスワクチンによる血栓性血小板減少性紫斑病患者への影響
- O-063** ○濱田恵理子^{1,2}，山田 真也¹，酒井 和哉¹，久保 政之¹，早川 正樹¹，松本 雅則¹
 （¹奈良県立医科大学附属病院輸血部，²奈良県立医科大学医学部附属病院呼吸器・アレルギー・血液内科）
- P-015** 一次止血に先行する血管外凝固は血小板をトラップして血球漏出を停止させる
- O-084** ○坂田 飛鳥¹，川崎 亮平^{1,2,3}，原田 卓^{1,3}，西田由紀子^{1,3}，添田 哲弘^{1,3}，辰巳 公平^{1,2}，
 吉村 康史³，嶋 緑倫¹
 （¹奈良県立医科大学血栓止血医薬生物学，²奈良県立医科大学血栓止血先端医学，³中外製薬株式会社）
- P-016** 糖質コルチコイドはヒト肝類洞内皮細胞における凝固第 VIII 因子 mRNA 産生を直接亢進する
- O-085** ○梅沢陽太郎¹，山下 敦己²，森 美佳²，足利 朋子¹，長江 千愛¹，秋田美恵子¹，鈴木 典子³，
 山崎 哲³，松井 宏晃⁴，杉山 誠⁵，高山 成伸⁵，瀧 正志¹
 （¹聖マリアンナ医科大学小児科，²聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院小児科，³聖マリアンナ医科大学病院臨床検査部，⁴聖マリアンナ医科大学大学院アイソトープ研究施設，⁵大東文化大学スポーツ・健康科学部）
- P-017** 誘電スペクトル解析法による直接経口抗凝固薬の薬効評価システム：人為検体による性能評価
- O-087** ○近藤 伸世¹，竹本 彩¹，山本 雄大²，山本 寛人²，遠山 悟史¹，東野 功嗣³，
 内田篤治郎¹
 （¹東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科心肺統御麻酔学分野，²東京医科歯科大学病院麻酔・蘇生・ペインクリニック科，³アークレイマーケティング株式会社）
- P-018** 下肢整形外科手術後の静脈血栓塞栓症予防における抗凝固薬の比較
- O-089** ○渡部 紘三，林 豊，長谷川裕基，朔 伊作，関 常司，菱田 明，池谷 直樹
 （焼津市立総合病院診療技術部薬剤科）
- P-019** 急性血液浄化療法を施行した患者の凝固線溶系酵素の変動と治療効果の検討
- O-090** ○金城紀代彦¹，佐久田 豊²，伊泊 広二³
 （¹沖縄協同病院血液浄化療法科，²沖縄協同病院集中治療室，³沖縄協同病院救急治療部）

P-020 JSTH と ISTH の DIC 診断による予後予測能力の比較：多施設前向きコホート研究

O-107 ○森 博隆^{1,2}, 原田 佳代¹, 河野 徳明², 早川 峯司³, 関 義信⁴, 内山 俊正⁵, 山川 一馬⁶, 石倉 宏恭⁷, 入江 悠平⁷, 西尾 健治⁸, 矢田 憲孝⁸, 真弓 俊彦⁹, 岡本 好司¹⁰, 池添 隆之¹

(¹福島県立医科大学血液内科, ²宮崎県立宮崎病院血液内科, ³北海道大学病院救急科, ⁴新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院血液内科, ⁵国立病院機構高崎総合医療センター臨床検査科, ⁶大阪医科大学救急医学教室, ⁷福岡大学病院救命救急センター, ⁸奈良県立医科大学総合医療学講座, ⁹産業医科大学救急医学講座, ¹⁰北九州市立八幡病院外科/消化器・肝臓病センター)

P-021 直接経口抗凝固薬添加血漿におけるプロトロンビン時間凝固波形解析の検討

O-108 ○藤森 祐多¹, 涌井 昌俊², 尾崎 裕子³, 近藤 佳乃³, 岡 周作³, 中村 祥子³, 中川 央充³, 長田恵美里³, 片桐 尚子³, 村田 満²

(¹慶應義塾大学病院臨床検査技術室, ²慶應義塾大学医学部臨床検査医学, ³慶應義塾大学病院臨床検査科)

P-022 悪性リンパ腫治療終了後早期に発症した後天性血栓性血小板減少性紫斑病の一例

O-109 ○伊藤 崇¹, 石崎 卓馬¹, 田原 研一¹, 小川 孔幸², 小倉 秀充¹

(¹前橋赤十字病院血液内科, ²群馬大学大学院医学系研究科内科学講座血液内科学分野)

P-023 同種造血幹細胞移植における FMC・TAT の動態と予後との関連性

O-110 ○深津 真彦¹, 原田 佳代¹, 森 博隆^{1,2}, 佐藤 佑紀¹, 福地恒一郎¹, 遠藤麻美子¹, 尾張 真維¹, 高橋 裕志¹, 木村 哲¹, 小山 大輔¹, 池添 隆之¹

(¹福島県立医科大学血液内科, ²北福島医療センター血液内科)

■出血性凝固疾患

P-024 エミシズマブの国内治験で得られたレポジットリー検体を用いた抗エミシズマブ抗体の特性解析

○阿部 寛登, 松本 尚樹, 川崎 亮平, 田代 義仁, 野口真理子, 原田 卓, 米山洸一郎, 新野 智美, 添田 哲弘, 吉村 康史
(中外製薬株式会社)

P-025 3年の経過で様々な出血症状を呈した後確定診断に至った自己免疫性凝固第 XIII/13 因子欠乏症の一例

○前沢めぐみ¹, 石瀬 裕子¹, 齋藤 一仁¹, 藤澤 紳哉^{2,3}, 米川 修³, 惣宇利正善^{4,5}, 一瀬 白帝⁴

(¹聖隷浜松病院総合診療内科, ²聖隷浜松病院血液内科, ³聖隷浜松病院検査科, ⁴厚労科研「均てん化(略称)」研究班, ⁵山形大学大学院医学系研究科公衆衛生学・衛生学講座)

P-026 当院における後天性血友病 A の免疫抑制療法に関する臨床的検討

○梶田 樹矢¹, 小川 孔幸^{1,2}, 松本 彬¹, 明石 直樹¹, 内藤 千晶¹, 石川 哲也¹, 小林 宣彦¹, 宮澤 悠里¹, 柳澤 邦雄³, 尾崎 司^{2,4}, 惣宇利正善^{2,4}, 一瀬 白帝^{2,5}, 半田 寛¹

(¹群馬大学大学院医学系研究科内科学講座血液内科学分野, ²厚労科研「自己免疫性出血症治療の「均てん化」のための実態調査と「総合的」診療指針の作成」研究班, ³群馬大学医学部附属病院感染制御部, ⁴山形大学大学院医学系研究科公衆衛生学・衛生学講座, ⁵山形大学 (医学部元・分子病態学講座))

P-027 当院における後天性血友病 A のリハビリテーションと転帰に関する臨床的検討

○松本 彬¹, 小川 孔幸^{1,2}, 梶田 樹矢¹, 明石 直樹¹, 内藤 千晶¹, 石川 哲也¹, 小林 宣彦¹, 宮澤 悠里¹, 柳澤 邦雄³, 惣宇利正善^{2,4}, 一瀬 白帝^{2,5}, 半田 寛¹

(¹群馬大学大学院医学系研究科内科学講座血液内科学分野, ²厚労科研「自己免疫性出血症治療の「均てん化」のための実態調査と「総合的」診療指針の作成」研究班, ³群馬大学医学部附属病院感染制御部, ⁴山形大学大学院医学系研究科公衆衛生学・衛生学講座, ⁵山形大学 (医学部元・分子病態学講座))

P-028 日本と米国でのリアルワールドにおける血友病 A 患者に対するオクトコグ ベータの使用実態と効果

○福武 勝幸^{1,2}, 木内 英², 瀧 正志³, 立川さやか⁴, Ryan Farej⁵, Thomas Moulton⁵, Martin Chandler⁶, Michael Recht⁶, 嶋 緑倫⁷

(¹荻窪病院血液凝固科, ²東京医科大学臨床検査医学分野, ³聖マリアンナ医科大学小児科, ⁴バイエル薬品株式会社, ⁵Bayer U.S. LLC, ⁶American Thrombosis & Hemostasis Network, Rochester, NY, United States, ⁷奈良県立医科大学小児科)

P-029 ダモクトコグ アルファ ペゴルの実臨床下での有効性と安全性を評価する HEM-POWR 研究の中間解析

○松下 正¹, Mark T Reding², Maria Teresa Alvarez Roman³, Martin Sanabria⁴, Giancarlo Castaman⁵, Maissaa Janbain⁶, Karina Meijer⁷, Kathrin Schmidt⁸, Johannes Oldenburg⁹

(¹名古屋大学医学部附属病院輸血部, ²University of Minnesota Medical Center, Minneapolis, Minnesota, US, ³Hospital Universitario La Paz, Madrid, Spain, ⁴Bayer, Basel, Switzerland, ⁵Careggi University Hospital, Florence, Italy, ⁶Tulane School of Medicine, New Orleans, Louisiana, US, ⁷University Medical Center Groningen, Groningen, The Netherlands, ⁸Bayer, Berlin, Germany, ⁹University Clinic Bonn, Bonn, Germany)

P-030 当院におけるボニコグアルファの使用経験について

○中山 享之, 小川 実加

(愛知医科大学病院中央臨床検査部)

P-031 Shear thinning 性を有する新規 ECM 模倣インジェクタブル止血材の開発

○亀谷 桃子¹, 大川 将志¹, Athira Madhavikutty¹, Arvind Chandel¹, 伊藤 大知^{1,2}

(¹東京大学大学院工学系研究科, ²東京大学大学院医学系研究科)

- P-032** 血友病診療連携協力病院において長期療養支援介入を行った血友病の一例～薬剤師の立場から～
○阿部 憲介^{1,2}, 菅原 彩¹, 藤井 伴弥¹, 工藤 慎也¹, 伊藤 俊広², 高原 政利³,
小野 幸一¹
(¹国立病院機構盛岡医療センター薬剤科, ²国立病院機構仙台医療センターHIV/AIDS包括医療センター, ³国立病院機構盛岡医療センター呼吸器科)
- P-033** 血友病患者さんの POMS2 を使用した気分状態の検討
○中尾 綾¹, 山之内 純¹, 河邊憲太郎², 竹中 克斗¹
(¹愛媛大学大学院医学系研究科血液・免疫・感染症内科学, ²愛媛大学大学院医学系研究科精神神経科学)
- P-034** コンシズマブ第2相臨床試験における安全性及び有効性サブ解析 (rFVIIa からの切り替え群)
O-001 ○野上 恵嗣¹, エイミー シャピロ², カタリーナ セボ³, シセル マリー テンデル⁴, ガイ ユング⁵,
ビクター ヒメネス ジュステ⁶
(¹奈良医科大学医学部小児科, ²Indiana Hemophilia & Thrombosis Center, Indianapolis, in, USA, ³Biopharm
Medical & Science, Novo Nordisk A/S, ⁴Biostatistics Biopharm 1, Novo Nordisk A/S, ⁵Keck School of Medicine,
University of Southern California, Los Angeles, CA, USA, ⁶Haematology Department, La Paz University Hospital,
Madrid, Spain)
- P-035** コンシズマブ第2相臨床試験における免疫原性に関する報告：抗薬物抗体と臨床的影響
O-002 ○天野 景裕¹, ロン フメルシュ ランシー², ジャンカルロ カスタマン³, カタリーナ セボ⁴,
ピーター レンティック⁵, ヨハン オルデンブルグ⁶
(¹東京医科大学臨床検査医学分野, ²Clinical Immunogenicity Analysis, Novo Nordisk A/S, ³Department of
Oncology, Careggi University Hospital, Florence, Italy, ⁴Biopharm Medical & Science, Novo Nordisk A/S, ⁵INSERM,
Unite Mixte de Recherche S1176, Universite Paris-Saclay, Le Kremlin-Bicetre, France, ⁶Department of Immunology
and Molecular Haemostasis, Institute of Transfusion Medicine and Immunohematology, University of Bonn, Germany)
- P-036** 長期のコンシズマブ定期投与後に改善された血友病患者の QoL：第II相臨床試験の結果
O-004 ○松本 剛史¹, Mathilde Faller², Sidsel Marie Toender³, Thomas Porstmann²
(¹三重大学医学部附属病院輸血・細胞治療部血液内科, ²Novo Nordisk Healthcare AG, Switzerland, ³Novo Nordisk
A/S, Denmark)
- P-037** SARS-CoV-2 ワクチン接種後に発症し、脳出血で死亡した重症自己免疫性第XIII/13因子欠乏症の
O-017 1例
○下山紗央莉¹, 小野 賢人^{1,2}, 蟹澤 祐司¹, 惣宇利正善^{3,4,5}, 一瀬 白帝^{3,4}
(¹王子総合病院血液腫瘍内科, ²札幌医科大学血液内科, ³厚生科研「均てん化(略称)」研究班, ⁴旧・山形大
学医学部分子病態学講座, ⁵山形大学大学院医学研究科公衆衛生学・衛生学講座)
- P-038** COVID-19 mRNA ワクチン接種後に発症した後天性血友病 A
O-019 ○反町 百花¹, 小川 孔幸^{1,2}, 松本 彬¹, 惣宇利正善^{2,3}, 明石 直樹¹, 内藤 千晶¹, 石川 哲也¹,
小林 宣彦¹, 宮澤 悠里¹, 一瀬 白帝^{2,4}, 半田 寛¹
(¹群馬大学大学院医学系研究科内科学講座血液内科学分野, ²厚生科研「自己免疫性出血症治療の「均てん
化」のための実態調査と「総合的」診療指針の作成」研究班, ³山形大学大学院医学系研究科公衆衛生学・衛
生学講座, ⁴山形大学(医学部元・分子病態学講座))

P-039 Efficacy and Safety of Fitusiran Prophylaxis, in a Phase 3 Study (ATLAS-INH) in People With Hemophilia
O-021

○Koichi Oshida¹, Guy Young², Alok Srivastava³, Kaan Kavakli⁴, Cecil Ross⁵, Jameela Sathar⁶, Runhui Wu⁷, Jing Sun⁸, Stacey Poloskey⁹, Zhiying Qiu¹⁰, Salim Kichou¹¹, Shauna Andersson¹², Baisong Mei¹³, Savita Rangarajan¹⁴

(¹Department of Pediatrics, University of Occupational and Environmental Health, Kitakyushu, Japan, ²Hemostasis and Thrombosis Center, Children's Hospital Los Angeles, California, University of Southern California, Los Angeles, USA, ³Department of Hematology Christian Medical College, Vellore, India, ⁴Department of Pediatric Hematology; Ege University Faculty of Medicine Children's Hospital; Izmir, Turkey, ⁵Department of Hematology, St John's Medical College Hospital, Bangalore, India, ⁶Department of Hematology, Ampang Hospital, Kuala Lumpur, Malaysia, ⁷Department of Hematology, National Center for Children's Health, Beijing Children's Hospital, Beijing, China, ⁸Department of Hematology; Nanfang Hospital, Southern Medical University, Guangzhou, China, ⁹Sanofi, Waltham, Massachusetts, United States, ¹⁰Sanofi, Bridgewater, New Jersey, United States, ¹¹Sanofi, Paris, France, ¹²Sanofi, Cambridge, Massachusetts, United States, ¹³KJ Somaiya Super Specialty Hospital, Mumbai, India)

P-040 AKATSUKI Study 中間報告：ITI 実施下及び実施後のエミシズマブの安全性評価

O-023 ○松下 正¹, 鈴木 伸明¹, 長江 千愛², 長尾 梓³, 野坂 大輔⁴, 山口 晴子⁴, 京極 結⁴, 井岡 暁子⁴, 野上 恵嗣⁵

(¹名古屋大学医学部附属病院輸血部, ²聖マリアンナ医科大学病院小児科, ³荻窪病院血液凝固科, ⁴中外製薬株式会社, ⁵奈良県立医科大学附属病院小児科)

P-041 後天性血友病 A における免疫抑制療法開始後の再出血について

O-024 ○山崎 尚也, 井上 暢子, 藤井 輝久
 (広島大学病院輸血部)

P-042 グレン手術後患者の上大静脈と下大静脈のトロンボモジュリン値の検討

O-026 ○佐川 浩一, 白水 優光
 (福岡市立こども病院循環器科)

P-043 トロンボモジュリンの測定法の違いによる相関について

O-027 ○佐川 浩一, 白水 優光
 (福岡市立こども病院循環器科)

P-044 血友病患者に対する関節エコー検査による長期予後の検討：前向き J-DaUPHIN 研究中間解析

O-029 ○長尾 梓¹, 織田 聡子², 福武 勝幸^{1,3}, 竹谷 英之⁴

(¹荻窪病院血液凝固科, ²荻窪病院リハビリテーション室, ³東京医科大学臨床検査医学科, ⁴東京大学医科学研究所関節外科)

P-045 人工知能に支援された超音波スキャンによる血友病患児の関節滲出液の検出：開発における初期の
O-030 知見

○長尾 梓¹, Pascal Tyrrell², Victor Blanchette³, Mauro Mendez⁴, Dmitrii Paniukov⁴, Brigitte Brand⁵, Marek Zak⁶, Johannes Roth⁷

(¹荻窪病院血液凝固科, ²Department of Medical Imaging, Department of Statistical Sciences, Institute of Medical Sciences, University of Toronto, ³Division of Haematology/Oncology, The Hospital for Sick Children, University of Toronto, ⁴Department of Medical Imaging, University of Toronto, ⁵Novo Nordisk A/S, Switzerland, ⁶Novo Nordisk A/S, Denmark, ⁷Division of Pediatric Dermatology and Rheumatology, Children's Hospital of Eastern Ontario, University of Ottawa)

P-046 遊離型抗第 X 因子自己抗体の存在と消失が確認された特発性自己免疫性第 X 因子欠乏症の一例

O-034 ○志村 勇司¹, 大西 朗生¹, 塚本 拓¹, 水谷 信介¹, 古林 勉¹, 黒田 純也¹, 惣宇利正善², 尾崎 司², 一瀬 白帝²

(¹京都府立医科大学血液内科, ²山形大学医学部分子病態学・公衆衛生学 厚生科研「均てん化」研究班)

P-047 ヒト化免疫血友病マウスの作製

O-037 ○小田 朗永¹, 古川 晶子¹, 北畠 正大³, 王寺 典子³, 高橋 利一⁴, 能村 卓慈¹, 武山 雅博¹, 伊藤 利洋³, 嶋 緑倫², 野上 恵嗣¹

(¹奈良県立医科大学小児科学講座, ²奈良県立医科大学血栓止血先端医学講座, ³奈良県立医科大学免疫学講座, ⁴公益財団法人実験動物中央研究所)

P-048 血友病性関節症の進展抑制を目指したケトジェニック療法の基礎的検討

O-038 ○川崎 亮平¹, 坂田 飛鳥¹, 辰巳 公平^{1,2}, 原田 卓^{1,3}, 西田由紀子^{1,3}, 添田 哲弘^{1,3}, 吉村 康史³, 嶋 緑倫¹

(¹奈良県立医科大学血栓止血医薬生物学, ²奈良県立医科大学血栓止血先端医学, ³中外製薬株式会社)

P-049 交差混合試験の新規サーベイ検体の開発: 直接経口抗凝固薬を用いた疑似検体の可能性

O-064 ○荒尾ほほみ^{1,2}, 登尾 一平¹, 田邊 香野¹, 川口 辰哉^{1,2}, 上妻 行則^{1,2}

(¹熊本保健科学大学保健科学部医学検査学科, ²熊本保健科学大学大学院保健科学研究科)

P-050 Vonicog Alfa が有効であった重症 von Willebrand 病の 1 例

O-068 ○遠藤 幹也¹, 三浦 邦彦²

(¹岩手医科大学小児科, ²岩手県立宮古病院)

P-051 The PK of Efanesoctocog Alfa Are Independent of VWF in Hemophilia A: A Phase 1/2a Post Hoc
O-069 Analysis

○Janice M Staber¹, Toshko Lissitchkov², Barbara A Konkle³, Amy D Shapiro⁴, Doris V Quon⁵, Roshni Kulkarni⁶, Melinda Hamilton⁷, Ekta Seth Chhabra⁸, Suresh Katragadda⁸, Arman Altincatal⁸, Annemieke Willemze⁹, Jenny Dumont⁸, Margaret V Ragni¹⁰

(¹University of Iowa Stead Family Children's Hospital, USA, ²Specialized Hospital for Active Treatment of Hematological Diseases, Department of Chemotherapy, Hemotherapy and Hereditary Blood Diseases at Clinical Hematology Clinic, Sofia, Bulgaria, ³Bloodworks Northwest and the University of Washington, Seattle, WA, USA,

⁴Indiana Hemophilia and Thrombosis Center, Indianapolis, IN, USA, ⁵Orthopaedic Hemophilia Treatment Center, Los Angeles, CA, USA, ⁶Michigan State University, East Lansing, MI, USA, ⁷Swedish Orphan Biovitrum AB, Stockholm, Sweden, ⁸Sanofi, Cambridge, MA, USA, ⁹Sanofi, Amsterdam, Netherlands, ¹⁰Department of Medicine, University of Pittsburgh, and the Hemophilia Center of Western Pennsylvania, Pittsburgh, PA, USA)

P-052 グランツマン血小板無力症レジストリ研究(GTR)：血小板輸血治療における安全性追加解析

O-074 ○山之内 純¹, マンチュ プーン^{2,3}, ロゼリンドロン⁴, シビン ベビー⁵, レイナー ツォット^{6,7}, ジョバンニ ミンノ⁸

(¹愛媛大学医学部附属病院輸血・細胞治療部, ²Department of medicine, Pediatrics and oncology, Univ of Calgary, Alberta, Canada, ³Southern Alberta Rare blood and bleeding disorders comprehensive care program, Alberta, Canada, ⁴Centre de Reference de Hemophilie et des Maladies Hemorragiques Constitutionnelles, Universite Paris Saclay, France, ⁵Biostatistics & Programming GD GBS, Novo Nordisk Service center India, ⁶Institute for Laboratory medicine, Blood coagulation and Transfusion Medicine, Dusseldorf, Germany, ⁷Department of Hemostasis, Hemotherapy and transfusion medicine, Heinrich Heine University, Dusseldorf, Germany, ⁸Department of Clinical medicine and surgery, Federico II University, Naples, Italy)

P-053 エミシズマブを中断した患者 10 人の解析

O-075 ○長尾 梓¹, 山口 知子², 備後 真登², 福武 勝幸^{1,2}

(¹荻窪病院血液凝固科, ²東京医科大学病院臨床検査医学科)

P-054 冠動脈狭窄に対する PCI 施行後の DAPT 開始に伴いエミシズマブを導入した重症血友病 A の 1 例

○原田 侑子, 備後 真登, 天野 景裕, 宮下 竜伊, 上久保淑子, 山口 知子, 一木 昭人, 近澤 悠志, 関谷 綾子, 村松 崇, 四本美保子, 萩原 剛, 木内 英
(東京医科大学臨床検査医学分野)

P-055 Interim analysis of TSUBASA Study evaluating physical activity, bleeding events and safety

O-079 ○Nobuaki Suzuki¹, Azusa Nagao², Chiai Nagae³, Kagehiro Amano⁴, Keiji Nogami⁵, Masanori Nojima⁶, Teruhisa Fujii⁷, Daisuke Nosaka⁸, Seitaro Nosaka⁸, Seitaro Yoshida⁸, Yoshimasa Sugao⁸, Akihiro Sawada⁹

(¹Department of Transfusion Medicine, Nagoya University Hospital, Nagoya, Japan, ²Department of Blood Coagulation, Ogikubo Hospital, Tokyo, Japan, ³Department of Pediatrics, St. Marianna University School of Medicine, Kanagawa, Japan, ⁴Department of Laboratory Medicine, Tokyo Medical University, Tokyo, Japan, ⁵Department of Pediatrics, Nara Medical University, Nara, Japan, ⁶Center for Translational Research/Division of Advanced Medicine Promotion, Institute of Medical Science, University of Tokyo, Tokyo, Japan, ⁷Division of Transfusion Medicine/Hemophilia Treatment Center, Hiroshima University Hospital, Hiroshima, Japan, ⁸Chugai Pharmaceutical Co., Ltd, Tokyo, Japan, ⁹Department of Respiratory Medicine and Hematology, Hyogo College of Medicine, Hyogo, Japan)

P-056 エミシズマブ導入時の知識指導および再指導の重要性

O-080 ○和田 育子¹, 前川 嘉世¹, 杉本 将吾¹, 長尾 梓², 福武 勝幸^{2,3}

(¹荻窪病院看護部, ²荻窪病院血液凝固科, ³東京医科大学病院臨床検査医学科)

P-057 血友病患者の四肢体幹温度差によるバランス不均衡分析

O-082 ○古川 千裕¹, 坂田 飛鳥², 川崎 亮平^{1,2,3}, 原田 卓^{2,3}, 西田由紀子^{2,3}, 添田 哲弘^{2,3}, 辰巳 公平^{1,2}, 吉村 康史³, 嶋 緑倫²

(¹奈良県立医科大学血栓止血先端医学, ²奈良県立医科大学血栓止血医薬生物学, ³中外製薬株式会社)

P-058 狭心症発症を機に定期補充療法を導入した高齢者軽症型血友病 B 症例

O-091 ○小谷 岳春¹, 田辺 命¹, 鎧高 健志¹, 山口 正木¹, 渡邊 珠代²

(¹石川県立中央病院血液内科, ²石川県立中央病院免疫感染症科)

P-059 2000 年代出生の血友病患者におけるスポーツ参加とスポーツ関連出血

O-093 ○白山 理恵¹, 伊藤 琢磨¹, 押田 康一¹, 楠原 浩一¹, 佐藤 哲司², 酒井 道生³

(¹産業医科大学小児科, ²北九州市立八幡病院小児科, ³宗像水光会総合病院小児科)

P-060 本邦における血友病治療薬の臨床評価の現状

O-094 ○岡田真由美, 井口 美礼, 亀田 隆, 小川 孝, 小川 倫洋, 荒木 康弘

(独立行政法人医薬品医療機器総合機構ワクチン等審査部)

P-061 広範囲に皮下・筋肉内出血を繰り返した特発性疑いの自己免疫性後天性第 XIII/13 因子欠乏症の 1 例

O-095 ○尾崎 修治^{1,2}, 水口 槇子¹, 八木ひかる¹, 賀川久美子¹, 柴田 泰伸¹, 惣宇利正善^{3,4,5}, 一瀬 白帝^{3,4}

(¹徳島県立中央病院血液内科, ²徳島県立三好病院血液内科, ³厚労科研「均てん化 (略称)」研究班, ⁴山形大学医学部分子病態学, ⁵山形大学大学院医学系研究科公衆衛生学・衛生学講座)

P-062 後天性血友病 A および第 13 因子抗体由来後天性血友病に対する Thromboelastography の有用性

O-096 ○永春 圭規¹, 蜂矢 健介¹, 西村 廣明¹, 王 碩林¹, 松本 剛史², 俵 功¹

(¹三重大学医学部附属病院血液内科, ²三重大学医学部附属病院輸血・細胞治療部)

P-063 副腎皮質ステロイドとリツキシマブで寛解に到達した自己免疫性第 XIII 因子欠乏症の一例

O-097 ○藤野 貴久¹, 小山田亮佑¹, 山下 卓也¹, 惣宇利正善^{2,3,4}, 尾崎 司^{2,3,5}, 一瀬 白帝^{2,3}

(¹聖路加国際病院血液内科, ²厚労科研「自己免疫性出血症治療の『均てん化』のための実態調査と総合的診断指針, ³山形大学医学部旧分子病態学講座, ⁴山形大学大学院医学系研究科公衆衛生学・衛生学講座, ⁵山形大学大学院医学系研究科生化学・分子生物学講座)

P-064 DIC 後に凝固第 13 因子欠乏症を認めた 1 例

O-098 ○西岡 和弘¹, 花本 仁², 山本皇之祐¹, 橋口 康弘¹, 岸本佐知子¹, 大井 豪一¹

(¹近畿大学奈良病院産婦人科, ²近畿大学奈良病院血液内科)

■血小板・VWF

P-065 血流下における広帯域誘電緩和解析を用いた血栓形成信号の検出と比較

○斉藤 宏伸, 中山 正光, 後藤 信哉

(東海大学医学部内科学系循環器内科学)

P-066 輸血用血小板製剤の新たな血栓形成能解析方法の開発

○瀧崎 晶弘¹, 保井 一太¹, 林 智也¹, 田中 光信¹, 永里 朋香², 大西 朋子², 細川 和也², 木村 貴文¹, 平山 文也¹, 藤村 吉博¹, 瀧原 義宏¹

(¹日本赤十字社近畿ブロック血液センター, ²藤森工業株式会社)

P-067 重度成人 VWD 患者に対する遺伝子組換え VWF の定期補充療法における第 3 相臨床試験の結果

○秋元 孝文¹, Frank Leebeek², Flora Peyvandi³, Miguel Escobar⁴, Andreas Tiede⁵, Giancarlo Castaman⁶, Joan Gu⁷, Bjorn Mellgard⁸, Bruce Ewenstein⁸, Gluden Ozen⁸

(¹武田薬品工業ジャパンメディカルオフィス, ²Department of Hematology, Erasmus MC, University Medical Center, Rotterdam, Netherlands, ³Angelo Bianchi Bonomi Hemophilia and Thrombosis Center, Fondazione IRCCS Ca' Granda Ospedale Maggiore, Policlinico, University of Milan, Milan, Italy, ⁴University of Texas Health Science Center at Houston, Houston, United States, ⁵Hannover Medical School, Department of Hematology, Hemostasis, Oncology and Stem Cell Transplantation, Hannover, Germany, ⁶Center for Bleeding Disorders and Coagulation, Careggi University Hospital, Florence, Italy, ⁷Shire US Inc., a Takeda Company, Lexington, United States, ⁸Baxalta US Inc., a Takeda Company, Cambridge, United States)

P-068 重度成人 VWD 患者に対する遺伝子組換え VWF 製剤の定期補充療法における PK/PD の検討

○秋元 孝文¹, Alfonso Iorio², Frank Leebeek³, Sophie Susen⁴, Amy Shapiro⁵, Gluden Ozen⁶, Bjorn Mellgard⁶, Yi Wang⁷

(¹武田薬品工業株式会社ジャパンメディカルオフィス, ²McMaster University, Hamilton, Canada, ³Erasmus MC, University Medical Center, Rotterdam, Netherlands, ⁴Lille University Hospital, Lille, France, ⁵Indiana Hemophilia and Thrombosis Center, Indianapolis, United States, ⁶Baxalta US Inc., a Takeda Company, Cambridge, United States, ⁷Shire Human Genetic Therapies Inc., a Takeda Company, Cambridge, United States)

P-069 脱シアル化血小板が HepG2 細胞の増殖に及ぼす影響

○登尾 一平^{1,2}, 内場 光浩³, 川口 辰哉¹, 松岡 雅雄², 上妻 行則¹

(¹熊本保健科学大学保健科学部医学検査学科, ²熊本大学大学院生命科学研究部血液・膠原病・感染症内科学講座, ³熊本大学病院輸血細胞治療部)

P-070 シスプラチン誘発急性腎障害マウスモデルにおける VWF-ADAMTS13 軸の関与**O-009** ○千崎 聡士¹, 辰巳 公平², 高林 葉子², 大野 史郎¹, 吉本 清巳¹, 嶋 緑倫³, 杉本 充彦¹, 西尾 健治¹

(¹奈良県立医科大学総合医療学, ²奈良県立医科大学血栓止血先端医学, ³奈良県立医科大学血栓止血研究センター)

P-071 第 XI 因子と血小板膜糖蛋白 GPIIbα および von Willebrand 因子の 3 体複合体の結合構造予測**O-010** ○中山 正光, 後藤 信一, 斉藤 宏伸, 後藤 信哉

(東海大学医学部内科学系循環器内科学)

P-072 癌関連線維芽細胞は CLEC-2/PDPN を介して癌関連血栓症を増悪させる

O-012 ○白井 俊光¹, 佐々木知幸¹, 築地 長治¹, 大石 沙織¹, 横森 良平¹, 高野 勝弘², 井上 克枝¹

(¹山梨大学大学院総合研究部医学域臨床検査医学講座, ²山梨大学附属病院輸血細胞治療部)

P-073 硫酸化多糖カラギーナンは CLEC-2 依存性に血小板を活性化する

O-049 ○横森 良平, 白井 俊光, 佐々木知幸, 築地 長治, 大石 沙織, 高野 勝弘, 井上 克枝
(山梨大学医学部附属病院臨床検査医学講座)

P-074 Formononetin attenuates platelet activation through the inhibition of Akt and PKC pathways

O-050 ○Ting-Yu Chen¹, Ray-Jade Chen^{2,3}, Kuan-Hung Lin^{1,4}, Wan-Jung Lu^{1,5}

(¹Department of Pharmacology, School of Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,

²Division of General Surgery, Department of Surgery, Taipei Medical University Hospital, Taipei, Taiwan,

³Department of Surgery, School of Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,

⁴Institute of Biomedical Sciences, MacKay Medical College, New Taipei City, Taiwan, ⁵Department of Medical Research, Taipei Medical University Hospital, Taipei, Taiwan)

P-075 ターゲットリシーケンスによる先天性血小板減少症・異常症の原因遺伝子の同定

O-051 ○内山 徹¹, 小原 収², 要 匡³, 笹原 洋二⁴, 國島 伸治⁵, 石黒 精⁶

(¹国立成育医療研究センター成育遺伝研究部, ²かずさDNA研究所ゲノム事業推進部, ³国立成育医療研究センターゲノム医療研究部, ⁴東北大学小児病態学分野, ⁵岐阜医療科学大学保健科学部臨床検査学科, ⁶国立成育医療研究センター血液内科)

P-076 マウス LPS 誘発肺炎病態への VWF の関与とそのメカニズム

O-053 ○小野寺 悠¹, 三谷 成二¹, 坂田 飛鳥², 森 良太¹, 西尾 健治³, 嶋 緑倫⁴, 辰巳 公平¹

(¹奈良県立医科大学血栓止血先端医学, ²奈良県立医科大学血栓止血医薬生物学, ³奈良県立医科大学総合医療学, ⁴奈良県立医科大学血栓止血研究センター)

P-077 Multimer の経時的変化が止血効果の指標となり得た後天性 von Willebrand 症候群の 1 例

O-056 ○岡本 修一¹, 鈴木 伸明², 兼松 毅¹, 鈴木奈瑠子⁴, 鈴木 敦夫³, 清井 仁⁴, 松下 正^{1,2}

(¹名古屋大学医学部附属病院検査部, ²名古屋大学医学部附属病院輸血部, ³名古屋大学医学部附属病院医療技術部臨床検査部門, ⁴名古屋大学大学院医学系研究科血液・腫瘍内科学)

P-078 人工臓器回路内血栓の早期発見に向けた循環血小板凝集塊検出の有用性の基礎的検討

O-099 ○登 祐哉¹, 安樂 真樹^{1,3}, 周 雨奇⁴, 肖 廷輝⁴, 合田 圭介^{4,5,6}, 小野 稔⁷, 中島 淳¹

(¹東京大学大学院医学系研究科呼吸器外科, ²東京都健康長寿医療センター呼吸器外科, ³杏林大学医学部附属病院呼吸器・甲状腺外科, ⁴東京大学大学院理学系研究科化学専攻, ⁵武漢大学工業科学研究院, ⁶カリフォルニア大学ロサンゼルス校工学部生体工学科, ⁷東京大学大学院理学系研究科心臓外科)

P-079 Efficacy and Safety of Caplacizumab in Japanese Patients With iTTP: A Phase 2/3 Study

O-105 ○Yoshitaka Miyakawa¹, Kazunori Imada², Satoshi Ichikawa³, Hitoji Uchiyama⁴, Yasunori Ueda⁵, Akihito Yonezawa⁶, Shigeki Fujitani⁷, Hiroshi Handa⁸, Yasuhiro Hashimoto⁹, Sayaka Tahara⁹, Masanori Matsumoto¹⁰

(¹Department of General Internal Medicine, Saitama Medical University Hospital, Moroyama, Japan, ²Department of Hematology, Japanese Red Cross Osaka Hospital, Osaka, Japan, ³Department of Hematology, Tohoku University Hospital, Sendai, Japan, ⁴Department of Hematology, Japanese Red Cross Kyoto Daiichi Hospital, Kyoto, Japan, ⁵Department of Hematology/Oncology, Kurashiki Central Hospital, Kurashiki, Japan, ⁶Department of Hematology, Kokura Memorial Hospital, Kitakyushu, Japan, ⁷Department of Emergency and Critical Care Medicine, St. Marianna University School of Medicine Hospital, Kawasaki, Japan, ⁸Department of Hematology, Gunma University Hospital, Maebashi, Japan, ⁹Sanofi K.K., Tokyo, Japan, ¹⁰Department of Blood Transfusion Medicine, Nara Medical University, Kashihara, Japan)

P-080 ヘパリン起因性血小板減少症の診断で用いられる機能的測定法の適切なドナー選択

O-106 ○安本 篤史, 早坂 光司
(北海道大学病院検査・輸血部)

■線溶・血管**P-081** 生体顕微鏡を用いたレーザ惹起微小血栓溶解における carboxypeptidase inhibitor の効果

○鈴木 優子¹, Nitty Mathews¹, 本藏 直樹¹, 佐野 秀人¹, 浦野 哲盟^{1,2}
(¹浜松医科大学医学部医生理学講座, ²静岡社会健康医学大学院大学)

P-082 Subtilisin NAT (ナットウキナーゼ) の血栓溶解作用に必須の内因性因子同定の試み (第二報)

○高垣聡一郎¹, 井上 祐樹², 鈴木絵里子³, 蓮見 恵司³
(¹オルガノフードテック株式会社, ²東京農工大学大学院農学専攻, ³東京農工大学大学院農学研究院応用生命化学部門)

P-083 Protection of blood-brain barrier endothelial cells by the protein S-TAM receptor(s) axis

○Teena Bhakuni, 秋山 正志, 小亀 浩市
(国立循環器病研究センター分子病態部)

P-084 調剤薬局における血液凝固因子製剤交付実態と今後の取り組み

○長谷川 寛¹, 鍋木美穂子¹, 廣瀬 邦彦², 鈴木 高弘³
(¹日本調剤株式会社在宅医療部, ²日本調剤株式会社薬剤管理部, ³日本調剤株式会社医療連携推進部)

P-085 プラスミノゲンのエンドサイトーシスに関わる Siglecs の同定および機能解析

O-013 ○秋山 正志, 小亀 浩市
(国立循環器病研究センター分子病態部)

P-086 灌流微小クロットモデルの開発とそれを用いた線溶反応の解析

O-014 ○松尾 玲奈¹, 井上 祐樹², 柳澤 貫太¹, 鈴木絵里子³, 蓮見 恵司³

(¹東京農工大学農学部応用生物科学科, ²東京農工大学大学院農学府農学専攻, ³東京農工大学大学院農学研究
院応用生命科学部門)

P-087 Integrin-mediated cell adhesion and focal adhesion formation are regulated by miR-200c-3p

O-015 ○Eun Jeong Park¹, Gideon Obeng¹, Michael G Appiah¹, Eiji Kawamoto^{1,2}, Arong Gaowa¹,
Motomu Shimaoka¹

(¹Department of Molecular Pathobiology and Cell Adhesion Biology, Mie University Graduate School of Medicine,
Japan, ²Department of Emergency and Disaster Medicine, Mie University Graduate School of Medicine, Japan)

P-088 Naphthalimide derivative reduces glioma cell growth via arresting cell cycle and inducing

O-016 apoptosis

○Yun-Ju Wang¹, Ray-Jade Chen^{2,3}, Wan-Jung Lu^{1,4}, Kuan-Hung Lin^{1,5}

(¹Department of Pharmacology, School of Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
²Division of General Surgery, Department of Surgery, Taipei Medical University Hospital, Taipei, Taiwan,
³Department of Surgery, School of Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁴Department of Medical Research, Taipei Medical University Hospital, Taipei, Taiwan, ⁵Institute of Biomedical
Sciences, MacKay Medical College, New Taipei City, Taiwan)

P-089 ラムナン硫酸はマウス血管内皮のグリコカリックスを保護し, 炎症性内皮障害を抑制する

O-043 ○寺澤 匡博^{1,3}, 平本 恵一², 内田 亮太^{1,3}, 鈴木 宏治²

(¹江南化工株式会社, ²鈴鹿医療科学大学薬学部, ³鈴鹿医療科学大学)

P-090 乾癬性関節炎における好中球関連マイクロ RNA の検討

O-044 ○山口 宗一¹, 東 裕子², 竹之内和則¹, 大山 陽子¹, 東 貞行¹, 藤崎知園子¹, 田上 聖徳¹,
金蔵 拓郎², 橋口 照人¹

(¹鹿児島大学大学院医歯学総合研究科血管代謝病態解析学分野, ²鹿児島大学大学院医歯学総合研究科皮膚科
学)

P-091 急性期 COVID-19 患者の血栓傾向の変化の検討

O-045 ○森脇 友香, 前田 美帆, 渡邊 剛, 渡邊 裕樹, 大野 優子, 室谷 孝志, 竹下 享典
(埼玉医科大学総合医療センター中央検査部)

P-092 糖尿病は COVID-19 の血栓傾向増悪因子である

O-046 ○前田 美帆, 森脇 友香, 渡邊 裕樹, 渡邊 剛, 大野 優子, 室谷 孝志, 竹下 享典
(埼玉医科大学総合医療センター中央検査部)

P-093 炎症と低酸素環境は冠動脈プラークの血栓性を相加的に亢進させる

O-048 ○前川 和也^{1,2,3,4,5}, 山下 篤¹, 松浦祐之介², 西平 賢作³, 中村恵理子¹, 西東 洋一⁴, 菰原 義弘⁵, 畠山 金太⁶, 海北 幸一², 柴田 剛徳³, 浅田祐士郎¹

(¹宮崎大学医学部病理学講座構造機能病態学, ²宮崎大学医学部内科学講座循環器・腎臓内科学分野, ³宮崎市郡医師会病院循環器内科, ⁴熊本大学大学院先端科学研究部先端工学第三 (医療材料), ⁵熊本大学大学院生命科学研究部細胞病理学講座, ⁶国立循環器病センター病院病理部)

P-094 出血症状を合併した慢性消費性凝固障害に対してトラネキサム酸を投与した 14 例の検討

O-112 ○鈴木奈瑠子¹, 鈴木 伸明², 岡本 修一³, 兼松 毅³, 松下 正²

(¹名古屋大学医学部附属病院血液内科, ²名古屋大学医学部附属病院輸血部, ³名古屋大学医学部附属病院検査部)